

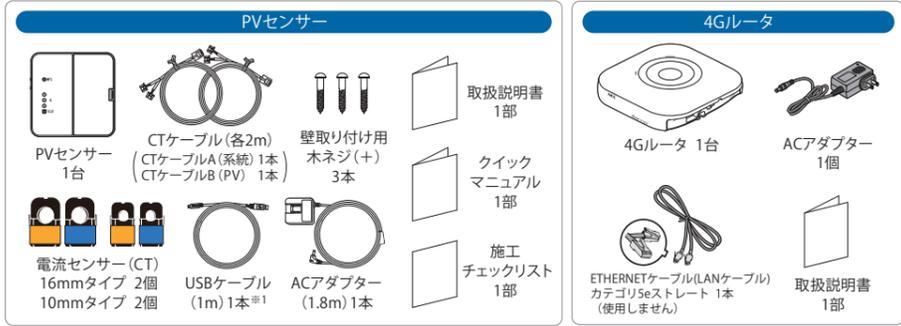
エコめがね 4G回線セット 施工クイックマニュアル

(ご注意) 本商品をご設置頂く前に、NTTdocomoのLTEサービスエリア内であることを予めご確認ください。

番号順に従って、
施工をお願いします!



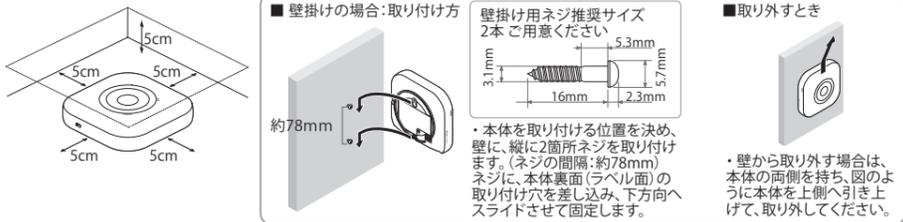
1 同梱物内容の確認



*1 PVセンサー設置ツール使用時に必要になります。

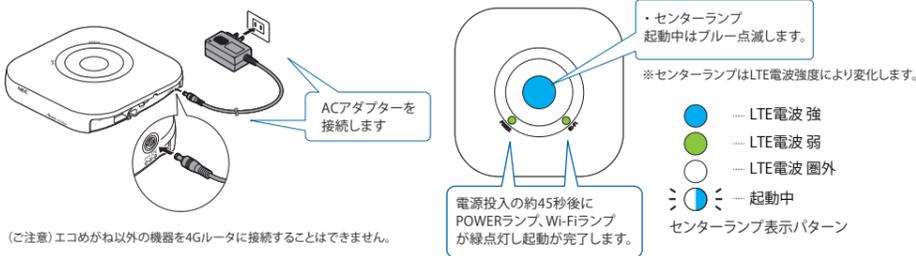
2 4Gルーターの設置

4Gルーターを前後左右5cm、上5cm以内の、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。
※壁掛けの場合は、壁掛け面を除きます。また、PVセンサーの設置予定場所からおおよそ10m以内に設置して下さい。



3 4Gルーターの起動

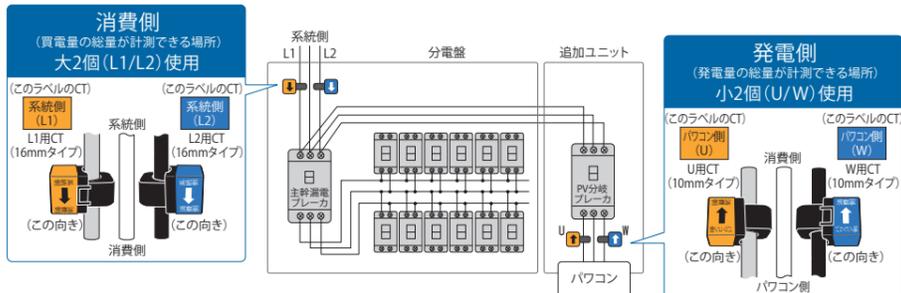
4Gルーターの電源を入れます。電源を入れて約45秒後にPOWERランプ・Wi-Fiランプが緑点灯して、起動が完了します。



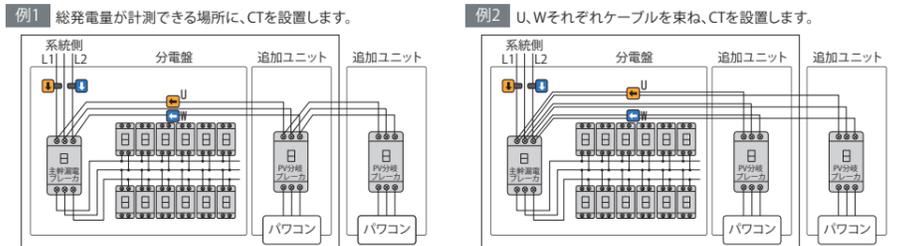
(ご注意) エコめがね以外の機器を4Gルーターに接続することはできません。

7 重要 分電盤内部へのCTの取り付け

4種類のCT(L1/L2/U/W)それぞれの取り付け位置と、CTの矢印の向きに注意して取り付けます。
CTのツメがカチッと音がするまでしっかりしめてください。



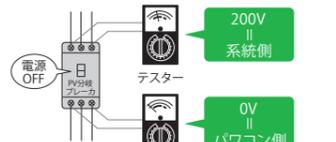
パワコンが2台以上の場合、全ての発電量が計測できる場所にCTを取り付けます。



(ご注意) 太いケーブルや複数のケーブルに無理にCTを設置した場合、正しく計測できない場合があります。CTの内径が合わない場合は、オプションのCTをお求めください。

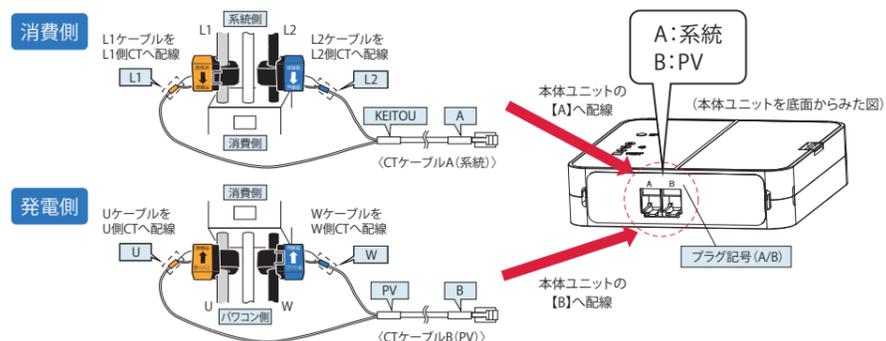
6 知っ得!

PVブレーカの上下どちらがパワコン側/消費側かわからないときは?
PVブレーカをOFFにしてから、テスターを端子にあて、200Vだと系統側、0Vだとパワコン側です。



8 CTケーブルの配線

図のように、付属のCTケーブルとPVセンサー、CTをそれぞれ結線してください。L1/L2/U/Wを間違えないように接続してください。

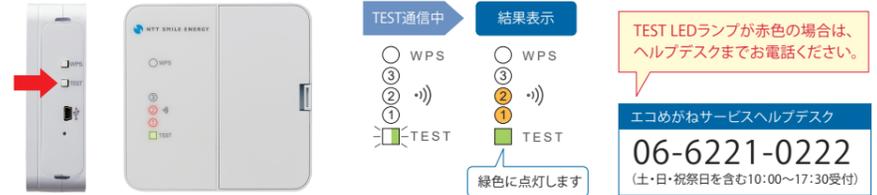


4 接続テスト

PVセンサー取り付け前に4Gルーターのそばで実施します。4Gルーターが起動している事を確認してから、PVセンサーに電源を入れてセンサー本体のLEDランプが全て消灯するまで約1分間待ちます。その後本体側面のTESTボタンを押してください。

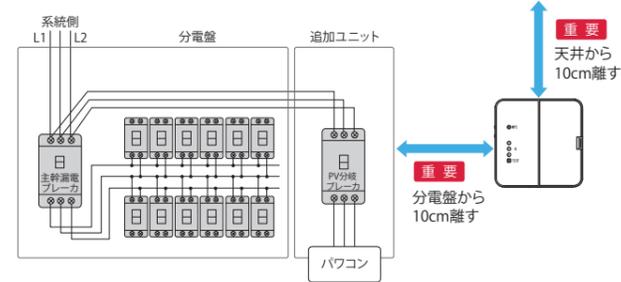
TEST LEDランプが緑色(通信が正常に疎通できていることを表す)

上記を必ず確認してください。



5 PVセンサーの取り付け位置での電波強度テスト

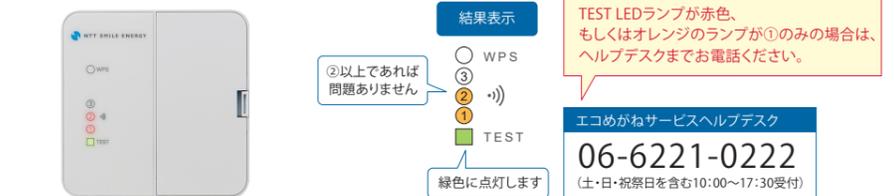
付属のCTケーブルが届く範囲で、PVセンサーの取り付け位置を決めます。



取り付け予定位置で、TESTボタンを押してください。

- ・TEST LEDランプが緑色
- ・オレンジの電波強度ランプが②以上(数値の大ききで無線電波の強度を表す)

上記2つを必ず確認してください。

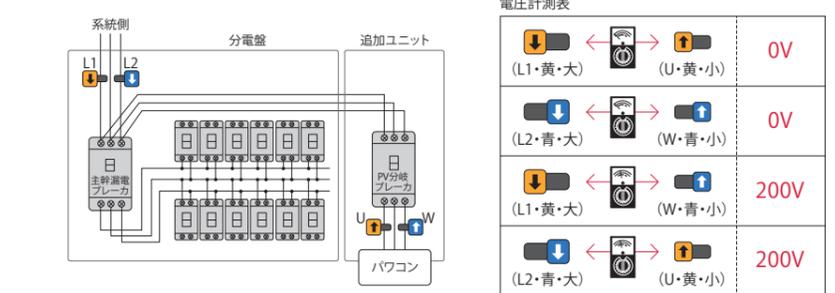


6 PVセンサーの取り付け

電波強度が確認できた位置で、PVセンサーを壁に設置します。
まずはPVセンサーに付属の壁掛けプレートを設置してから、PVセンサーを取り付けます。

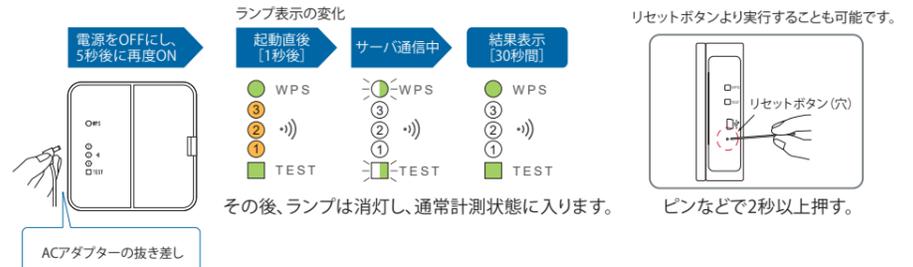
9 重要 位相確認試験(詳しくは裏面参照)

テスターを使って、CTを設置したL1/L2/U/Wそれぞれの端子間の電圧を計測し、下表の通りになることを確認してください。



10 リセット操作による疎通確認

PVセンサーの電源をOFFした後、約5秒後に再度ONし、下表の表示になることを確認してください。
リセットボタンより、リセットを実行することも可能です。



以上で取り付けは終了です。

PVセンサーの設定変更が必要な場合は、「PVセンサー設置ツール」をご利用ください。

設置ツールは以下のURLからダウンロードしてください。

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

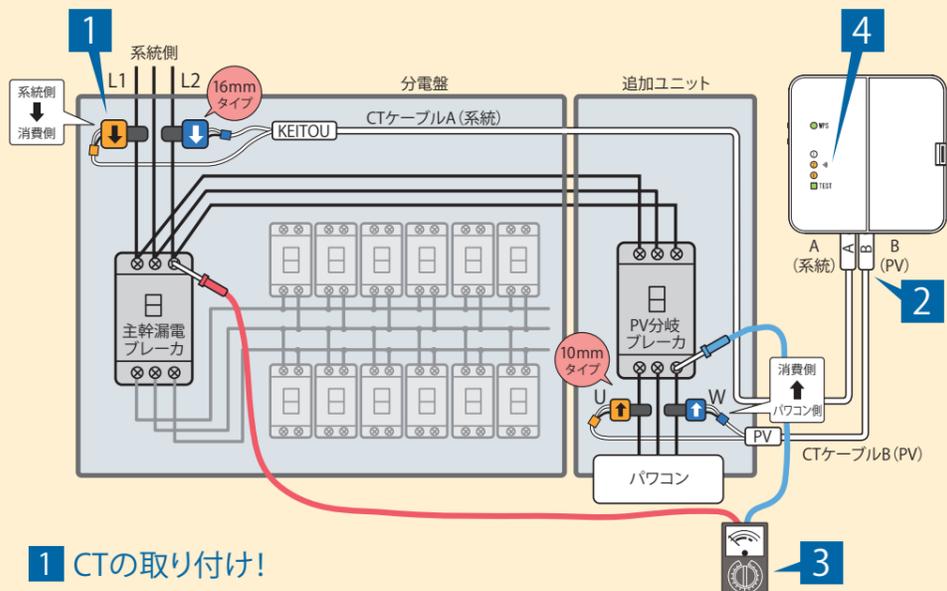
施工に関するご質問・ご相談は... エコめがねサービスヘルプデスク 06-6221-0222 受付時間 10:00~17:30

*年末年始、夏期休暇等は除きます。詳細につきましては、エコめがねサービスヘルプデスクへご確認ください。

株式会社 NTTスマイルエナジー
〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア4F
URL www.nttse.com

エコめがね 取り付け確認

直結線CT取り付けタイプ

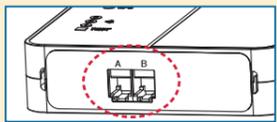


1 CTの取り付け!

CTの取り付け方向をよく確認のうえ、ツメがカチッと音がするまでしっかりしてください。

2 CTケーブル配線確認!

PVセンサーとCTの系統側をAに、発電側をBに結線します。



3 位相確認!

テスターでL1端子とU端子間、L2端子とW端子間の電圧を確認してください。

4 電波強度確認!

TESTボタンを押下し、TEST LEDランプが緑色、オレンジ色のランプが②以上に点灯することを確認してください。

電圧計測表

↓ (L1・黄・大)	←	→	↑ (U・黄・小)	0V
↓ (L2・青・大)	←	→	↑ (W・青・小)	0V
↓ (L1・黄・大)	←	→	↑ (W・青・小)	200V
↓ (L2・青・大)	←	→	↑ (U・黄・小)	200V

重要 お客様宅の配線によっては、PVセンサーの設定変更が必要になる場合があります。以下の内容は、必要に応じて行ってください。

実際の施工では、物件にあわせてCT取り付けが必要となりますので、PVと分電盤との配線方法を確認のうえCT取り付けを行なってください。

CT取り付け位置によっては、PVセンサー(エコめがね)の設定変更が必要になります。

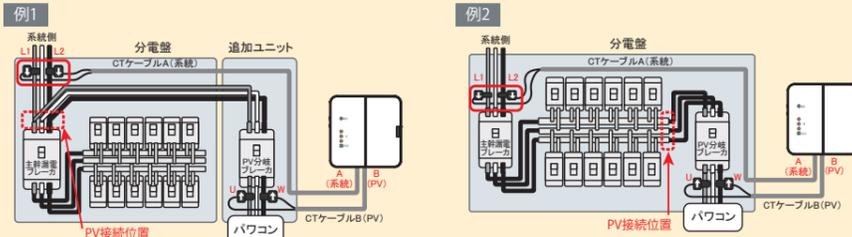
※PVセンサーの初期設定は「太陽光発電有直結線CT取り付け」となっております。

以下の配線方法とCT取り付け位置を参考に、PVセンサーの設定変更を行なってください。

標準 (PVセンサーの設定変更が必要ない) の場合

●太陽光発電有直結線CT取り付け

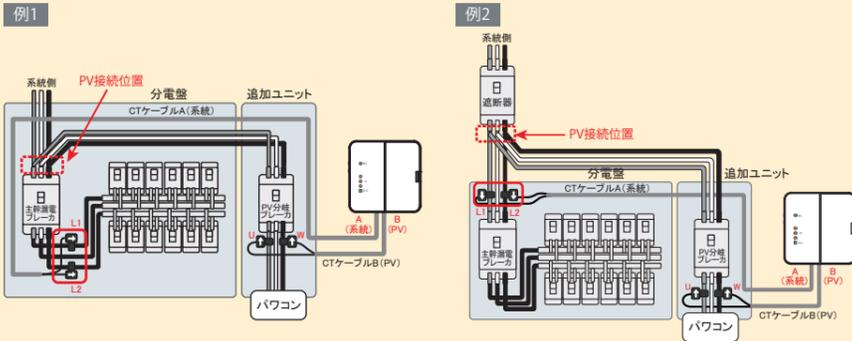
L1/L2のCT取り付け位置が、PV接続位置より1次側(系統側)になる場合



PVセンサーの設定変更が必要な場合

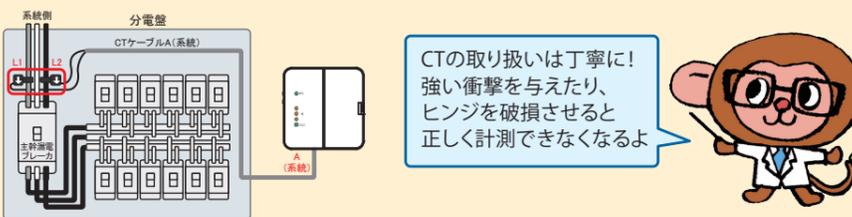
●太陽光発電有一分岐線CT取り付け

L1/L2のCT取り付け位置が、PV接続位置より2次側(消費側)になる場合



●太陽光発電システムなし(消費電力のみ測定する場合)

太陽光システムがない場合は、系統用CTのみ取り付けます。



CTの取り扱いは丁寧!
強い衝撃を与えたり、
ヒンジを破損させると
正しく計測できなくなるよ



知って!

施工Checkツール

PVセンサーのTESTボタンを押下することにより、通信確認を行なうと同時に、発電量・消費電力量の瞬間値を計測します。計測した結果はスマートフォンやPCにてご確認頂くことが可能ですので、ご活用ください。

※表示される電力量は、簡易計算にて算出しているため、実際のエコグラフの電力量算出方法とは異なります。

- PVセンサーのTESTボタンを押下していただく、押下した時刻より30秒毎に(最大5分間)、発電量・消費電力量の瞬間値をサーバーへ送信します。
- 施工Checkツールへアクセスいただき、以下の操作を行ってください。

アクセス方法

▼QRコードからアクセス

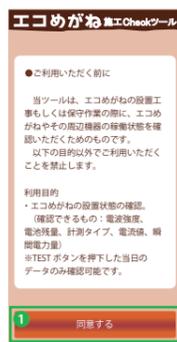


▼URLを直接入力してアクセス

URL入力画面から、以下のURLを直接入力してください。

<https://check.eco-megane.jp>

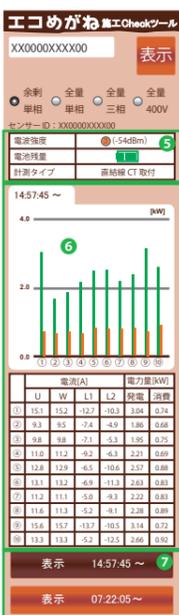
操作方法



1 「●ご利用いただく前に」が表示されましたら、内容をよくお読み頂き、「同意する」を選択してください。



- PVセンサーに記載されている12桁のセンサーIDを入力してください。
- 「余剰単相」を選択してください。
- 「表示」ボタンを押下してください。PVセンサーの稼働状態と、発電設備の瞬間値をご確認いただけます。



- PVセンサーの電波強度、電池残量、計測タイプが表示されます。ACアダプタタイプの場合は、電池残量は常に満充電の表示になります。
- 計測された電流値、電力量が表示されます。画面は30秒毎に自動で更新されます。データ表示途中でPVセンサーのTESTボタンを押下した場合は、「表示」ボタンを再度押下してください。
- 最大5件(当日分)のデータを表示できます。

推奨OSおよびブラウザ ※フィーチャーフォン(ガラケー)では本ツールはご利用できません。

スマートフォン
【Android(4.X以降)】
【iOS(5以降)】

• Google Chrome 最新版
• Safari 最新版
• Google Chrome 最新版

PC

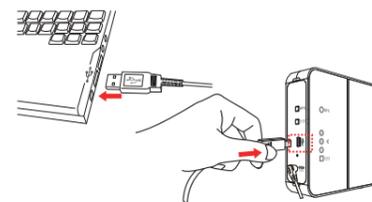
【Windows(7以降)】
• Internet Explorer 11
• Google Chrome 最新版
【Macintosh】
• Safari 最新版

知って!

PVセンサー設定変更方法

●PCから設置ツールより設定変更を行なう場合 (設置ツールは弊社サイトよりダウンロードできます。)

- PVセンサーとPCをUSBケーブルで接続します。
- 設置ツールを起動し、「計測設定」から「計測タイプ設定」へ進み、該当するCT取り付けタイプを選択し、登録してください。

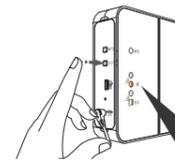
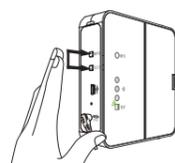


●センサ本体ユニットで行なう場合 (一部のセンサーでは本機能は使用できません。)

計測タイプは本体ユニットのボタンでも設定することができます。
※電源投入直後、サーバ通信中などランプが点滅している間は、計測タイプ設定モードになりません。ランプ消灯後に実施してください。
※USBケーブルは外してください。

■計測タイプ設定の設定ステップ(設定手順)

- TESTランプが高速点滅するまでWPSボタンとTESTボタンを同時に長押し(約5秒間)してください。
- TESTボタンを押下し続けることで計測タイプが切り替わります。



計測タイプ

- ③が点灯...太陽光発電システムなし
 - ②が点灯...太陽光発電システムあり 直結線CT 取り付け
 - ①が点灯...太陽光発電システムあり 分岐線CT 取り付け
- ※③→②→①→③...繰り返し

- 登録はWPSランプ・設定したランプ・TESTランプが点灯するまでWPSボタンを押してください。(または30秒放置することで計測タイプが登録されます)



設置ツールは以下のURLからダウンロードしてください。

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>